

科目	現代文B	単位数	4	学年	3	学級	選択者	学科	普通科 国際教養科
----	------	-----	---	----	---	----	-----	----	--------------

学習の到達目標	1 言語文化に対する関心を高め、近代・現代の文章を読み、読書に親しむ態度を育てる。 2 思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨く。 3 国語を適切に表現し的確に理解する能力を伸ばし、伝え合う力を高める。
使用教科書 副教材等	精選現代文B 三省堂 新訂国語図説 二訂版 京都書房 常用漢字クリア 尚文出版

学期	月	学習項目	学習内容の説明
前期	4 5	・小説「舞姫」 森 鷗外 ・評論「身体(の)疎外」 黒崎政男	・2年次の復習と3年次の授業の進め方について学習する。 ・出来事や登場人物の心情理解等による小説の読解方法を学習する。 ・評論文の基礎的な理解方法を学習する。
	6 7 9	・評論「病と科学」 柳澤桂子	・評論における論理の展開の仕方等を学習し、論理的文章の読解力を養う。
後期	10 11 12	・評論「日本文化の雑種性」 加藤周一 ・評論「南の貧困/北の貧困」 見田宗介 ・小説「靴の話」 大岡昇平	・作者の論理展開の理解等による評論文の読解方法を学習する。 ・作者の論理展開の理解等による評論文の読解方法をより深く学習する。 ・前期に学んだ小説の読解方法をさらに深める。
	1	・評論「無常ということ」 小林秀雄	・難解とされる近代の評論家の論理展開の理解等による評論文の読解方法を学習する。
評価の観点及び評価の方法	関心・意欲・態度	国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重して、その向上を図り、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとする。	
	話す・聞く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。	
	書く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書く。	
	読む能力	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じて様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。	
	知識・理解	表現と理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字などを理解し、知識を身につけている。	
	評価方法	定期考査3回、漢字テスト、ノート提出、レポート提出、発表などを総合的に評価する。未提出物がある場合は、減点とする。 第4回定期考査は実施しない。	
担当教諭から	指示された持ち物を必ず用意すること。提出物は指示された日時を厳守すること。復習は必ず行い、特に暗記事項については確実にすること。		